

Balland-Curtet / バラン・キュルテ (コート・ド・ボーヌ)



元タオーセイ・デュレスの畑の所有者であったバラン家が、コート・ド・ボーヌで造られる美しく繊細なワインに同じく情熱を傾けてきたキュルテ家とのパートナーシップにより、1994年に共同でヴォルネイの畑を新たに取得したところから現在に至る歴史が始まった。その後、同社は幸運にもシャサーニュ・モンラッシェやピュリニー・モンラッシェ、ムルソー、またオーセイ・デュレスとヴォルネイの1級畑を含む銘醸畑をさらに取得する機会に恵まれた。結果的に、特にシャルドネの銘醸区画に恵まれ、近年までは著名な白のアペラシオン名を冠する白ワインの評価において知る人ぞ知る名声を確立している。同社が殊に特徴的な点は、現当主ギイ・バランは彼自身の数多の畑を、同地域でのワイン造りに定評のある指折りの各ドメーンに“メタヤージュ”によって託しているということ。そして、それら各銘醸区画からそれぞれ有力な造り手によって産み出されるワインの内、ギイ・バラン氏にとってベストと考える区画のワインの一定数を、毎年「ドメーン・バラン・キュルテ」のラベルでリリースしている。そのような形で“バラン・キュルテ”ラベルの評価を確立できたことは、ひとえにギイ・バラン氏がかねて備えていた慧眼の賜物と言って過言でないだろう。

WEBC0104B

ピュリニー・モンラッシェ・ブルミエ・クリュ・スー・ル・ピュイ 2022
Puligny-Montrachet 1er Cru Sous Le Puits 2022

希望小売価格(税抜) **¥22,200**



[白] 750ml

[セパージュ] : シャルドネ

アペラシオンの北西の端、丘の上部に位置し、ムルソーとブラニーに隣接する東向き斜面の1級畑、0.29haの区画。標高360mで粘土石灰質の深い土壌が主体。1951年植樹(樹齢70年以上)、10,000本の密植。芽吹き状況によりグリーンハーヴェストが施され、サステナブルな栽培メソッドにより厳格に管理されている。手摘みで収穫後、軽く破碎してブスマティックプレス、グラヴィティシステムによって228Lの小樽に移される。原酒の20%はアリ工産の新樽を使用。樽内で野生酵母にて発酵開始、そのままシュールリーで12ヶ月熟成。アッサンブラージュの後に3ヶ月タンクで静置し、ごく軽い清澄と濾過を経て瓶詰め。Alc.13.5%。

在庫



WEBC0106B

ヴォルネイ 2022
Volnay 2022

希望小売価格(税抜) **¥12,800**



[赤] 750ml

[セパージュ] : ピノ・ノワール

標高230m、東向きで丘の中腹になる石灰質の単一畑で、1級レ・ミタンとアン・ロールモーの下に隣接する。平均樹齢40年で1ha当たり10,000本の密植、0.27haの区画。栽培はサステナブルな手法が採られている。熟成にはそのポテンシャルを表現するため新樽を主体に使用し12ヶ月以上を経て瓶詰め。Alc.13.5%。

在庫

